平成27年度 学校関係者評価書

学校名	和歌山市立 河北中学校
作成日	平成28年 2月 12日

1 教育目標

「創造力に富んだ心豊かでたくましい生徒の育成」「自ら学び、ともに生きる」

2 学校の自己評価についてのご意見

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力
重点目標に対する意見	<p>○目標は適切である。</p> <p>○今後とも、開かれた、信頼される学校として、保護者や関係機関、関係団体等との連携・協力を大切にしてほしい。</p>	<p>○目標は適切である。</p> <p>○道徳の時間は生徒にとって大事な時間であり、しっかり取り組んでほしい。</p>	<p>○目標は適切である</p> <p>○授業はしっかり取り組んでほしい</p>
取組の状況に対する意見	<p>○学校や学年、保健室から発行される保護者や地域向けの「たより」は今後とも続けていくことは大切。 ○学校のHPはできるだけ新しいものを掲載してほしい。</p>	<p>○新聞報道などにあるような、いじめなどが無い学校にしてほしい。 ○「薬物乱用防止や情報モラル」について、今後とも継続して、生徒向けはもちろんであるが、保護者等への啓発も必要では。</p>	<p>○学生ボランティアの活用は、生徒にとってもプラスになるし、学生にとっても将来に向けた良い経験になるのではないかと。</p> <p>○数学の少人数授業は、生徒にとってもわかりやすいものになっているように思う。</p>
検証結果に対する意見 取組の適切さの	<p>○防災対策に関する取組は地域においても行っているが、学校においてもしっかりやってもらいたい。 ○地域における防災の取組において、中学生の役割は極めて大きいと考えている。</p>	<p>○今後とも、教職員と生徒双方の人間関係を大切にしたい学校であってほしい。</p> <p>○道徳は、これから生きていく上において大切なものであり、中学生時代にしっかりと身につけてほしい。</p> <p>○外部から人を呼んできての特別授業は今後とも継続してほしい。</p>	<p>○学力のことがいわれているなか、補習などは今後とも続けてほしい。</p> <p>○2年生の数学のような少人数での授業は今後とも継続してほしい。</p>
改善方法に向けての意見	<p>○学校からの「たより」の配布は、学校の様子を地域や保護者に知らせる有効な方法の一つであり、今後とも継続してほしい。</p> <p>○地域における活動について、学校と連携をとりながら、工夫してすすめていきたい。</p>	<p>○しっかりと取り組んでほしい。</p>	<p>○落ち着いた授業を受けることは、学ぶ第一歩であり、今後ともこうした雰囲気を守ってほしい。 ○クラブの指導などもあって忙しい中ではありますが、補習は今後とも続けてほしい。</p>

3 其他のご意見

- 部活動頑張ってもらいたい。
 - 教室へのエアコンはまだ全部はついてないのか。
 - 教職をとっている生徒の割合はどれくらいあるのか。
- 等のご意見がだされてきました。
今後の学校運営の中で生かしてほしい。